

Walter Auer

ワルター・アウアー

フルート

生誕地: Villach

ウィーン国立歌劇場管弦楽

団に入団: 2003

ウィーン・フィルハーモニー協会に

入会: 2006



1971年にオーストリア
のフィラッハに生まれ、
まずケルンテン州立音

楽院にてヨハネス・フォン・カルクロイトに、その後ザルツブルクのモーツァルテウム音
楽大学ではミヒャエル・コフラーに師事し卒業。ベルリン・フィルのオーケストラ・アカ
デミーの奨学生としてアンドレアス・ブラウとエマニュエル・パユに師事、オーレル・ニ
コレのマスタークラスも受講する。

仕事のキャリアとして、まずドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、その後ハノーファー
の北ドイツ放送交響楽団の首席フルート奏者となる。2003年にウィーン国立歌劇場管弦
楽団に入団し、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者である。

国内及び国際コンクールでは、ソリストおよび室内楽奏者として、レオベン、クレモナ、
ボン、ミュンヘン（ARD）でのコンクールに入賞。それ以降ソリストおよび室内楽奏者と
しても国際的に活躍している。「オルソリーノ五重奏団」と「ウィーン・ヴィルトゥオーゼ
ン」のメンバーである。最近、自分自身の理想のサウンドを求めて、自らのアンサンブル
「ウィーン・クリムト・アンサンブル」を結成した。

また教師としても国際的に活躍している。ここ数年の間に数多くのマスタークラスをアメ
リカ、オーストラリア、日本、ヨーロッパで行なっている。新しいCD録音が2011年にカ
メラータとナミ・レコードより発売。

ワルター・アウアーは、三響の24金のフルートにウィーンのヴェルナー・トマーゾの22
金の頭部管をつけて演奏している。